

西南部地区環境市民会議が調べた環境の現状

高尾山は年間300万人が訪れ、豊かな自然や史跡の宝庫です。会員が環境パトロールや自然観察会を行い、植生・生き物・景観・案内板などの変化を記録すると共に、保全関係者と情報交換の機会をつくり、意義のある調査活動を目指しています。

湯殿川では、水質の改善によって様々な水生生物が見られるようになり、特に蛍の生息域は年々広がっています。しかし、粗大ごみやプラスチックごみも多くみられるため、地域と協力しながら川の清掃に取り組んでいく必要があります。

小仏川下流と南浅川では瀬切れが頻繁に確認されており、川の生物環境が変わることを危惧しています。また、南浅川については、市民にとって親しめる水辺環境を整えるよう、市に改善を提案しています。

いちよう祭りでは、クリーンな祭りの実現のため、高校生や大学生に対するごみ分別指導活動に取り組んでいますが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

■ 西南部地区の主な取組

1 高尾山の環境保全活動

高尾山の多様な動植物、固有の生態系、構築物の変化を記録するため、観察やパトロールを2回実施しました。高尾山レンジャーとの連携も定着しつつあり、情報共有が図られました。

令和元年に発生した台風19号被害の修復状況等の調査は、新型コロナウイルスの影響を考慮し中止とし、令和3年度に実施することとしました。

2 地域の宝の掘り起し

自然体験講座「高尾駅、武蔵陵とその周辺の歴史散策」を10月に開催し、22名が参加しました。高尾駅をスタートし、南浅川沿い・熊野神社・古道橋・陵南公園・長泉寺・武蔵陵を巡りました。道中では、設楽空左工門もくざえもんによって行われた南浅川の洪水を防ぐための流路の変更や、武蔵陵の昭和の歴史などを説明しました。



「高尾駅、武蔵陵とその周辺の歴史散策」の様子

3 里山の保全活動

自然体験講座「里山探検隊」を9月に開催し、12名の親子が参加しました。会場の館町緑地は、西南部地区の里山活動の拠点でもあります。虫を探しながらの自然観察や、ホウノキ葉っぱを用いた飛行機作りなどを通して、里山の楽しさを伝えました。



「里山探検隊」の様子

4 親しみのある水辺環境の構築

(1) 河川の水質調査（全国一斉水質調査）

7月に、西南部の独自調査を21か所で行いました。なお、測定値のCOD平均は0.7となりました。

(2) 湯殿川の清掃活動

9月に船橋付近の川辺で実施し、8名が参加しました。収集ごみの中にはマスクが多くみられました。また、大型電気器具類4点などの不法投棄ごみを収集しました。

なお、船橋では、過去の環境教育支援の際にごみの多さを把握したことから、地元小学生が描いた啓発ポスターを設置しています。

(3) 湯殿川・南浅川の水辺環境調査

湯殿川と殿入中央公園内の谷戸（池の沢）にて、5月末から7月上旬に蛍調査を実施し、延べ33名が参加しました。蛍の見られるピークは、湯殿川が6月10日頃、池の沢と呼ばれる谷戸が6月25日頃で、いずれも約1ヶ月間観察することができました。

南浅川では、令和元年の台風19号による被害の補修工事が進んでいます。また、長期間に渡り瀬切れが確認されているため、今後も調査を継続していきます。

5 生活環境保全

(1) 大気汚染NO₂調査

平成15年から続けているNO₂測定調査では、改善傾向が見られています。過去の結果をまとめると、平成22年以降NO₂は徐々に下がっており、直近5年間の幹線道路においては、基準値の0.04ppm以下になっています。また、市内7か所の測定室のデータでも、同様の結果を示しています。

(2) 不法投棄パトロール

3月に殿入中央公園周辺（公園内、埋立地、峠奥）にて実施し、12名が参加しました。タイヤやマットレスなどの、大型の不法投棄ごみを収集しました。また、館清掃事業所の協力の下、警告看板を更新し、注意喚起を行っています。



設置した啓発看板（上）と収集ごみ（下）

6 環境教育支援

桐田小・横山第二小・浅川小・東浅川小の4年生701名を対象に、南浅川（桐田小は湯殿川）にて魚や水生生物の採取体験や、自ら興味のある課題を見つけ取り組む課題別体験学習の支援を8回実施し、会員延べ63名が支援しました。

川の学習によって、環境の大切さについて意識を持ってもらうことが重要です。なお、横山第二小では、児童たちによる自発的なごみ拾いも行われました。

今後も支援校が増えることを想定し、支援内容や体制の充実を図っていきます。



ごみ拾いをする横山第二小の児童達

■ 特色のある取組

毎年10月に市民・事業者・市の協働で取り組んでいたマイバッグ持参促進店頭啓発活動は、7月からのレジ袋有料化を受けマイバッグ持参率が8割に達し、レジ袋削減推進協議会が11月開催をもって終了したため、当地区（当会2店舗担当）の支援活動にも一区切りがつかしました。